

鉄道技術推進センター  
入会のご案内

2020年4月

公益財団法人鉄道総合技術研究所

## ■目的

鉄道技術推進センター（以下、「推進センター」という。）は、鉄道技術、鉄道労働科学及びこれらに関連する技術及び科学（以下「鉄道技術」という。）関係者の協調連携活動を効率的に行い、もって総合的な鉄道技術の振興と鉄道技術水準の向上を図ることを目的としています。

## ■事業内容

### ○鉄道技術基準に関する原案作成

鉄道総研が従来から進めてきた技術基準に関する原案作成を、推進センターの事業として推進します。

### ○鉄道設計技士の試験

鉄道施設及び車両に関する設計技術水準の向上を図るため、土木、電気、車両各部門の鉄道設計技士の試験を実施します。

### ○会員に対しての鉄道技術に関する情報の提供

R R R等の鉄道総研が発行している技術情報誌の配布、会員用ホームページの閲覧、電子図書館の利用、鉄道総研図書館への入館、会員への技術情報の提供を行います

### ○会員に対しての鉄道技術に関する診断、助言及び指導

推進センターに技術相談窓口を置き、技術的諸問題に関する診断、助言及び指導を行います。ただし、現地試験、解析等で新たな支出が伴う場合には、別途費用が必要となります。

### ○会員に共通する鉄道技術に関する調査研究

会員のニーズに基づく、安全対策、コスト低減、環境・省エネルギー対策、新技術の導入等、会員に共通する技術的課題に関する調査研究を行います。

### ○鉄道事故に関する情報収集、分析及びこれを踏まえた事故防止対策の検討

会員による事故防止や安全の向上への取り組みに応えられるように「鉄道安全データベース」を作成して事故やインシデント等に関する情報、運輸安全委員会（航空・鉄道事故調査委員会を含む）が公表する事故調査報告書等の検索機能や閲覧、年間の運転事故件数などの統計データの集計結果の閲覧が可能です。

### ○前各号に関連して委託された調査研究

会員等から個別に委託を受けて調査研究を実施します。

### ○前各号までの検討結果を踏まえた政策等の提言

前号までの検討結果を踏まえ、必要により政策等を関係箇所に提言します。

## ■会員

推進センターでは、会員制度を設けています。推進センターの目的に賛同する法人は、会費を納めることにより会員となることができ、推進センター事業の成果の利用を特典として受けることができます。

会員には、第1種A会員（JR各社）、第1種B会員（その他の鉄軌道事業者）、第1種C会員（鉄道関係協会等の鉄軌道事業者に準ずる法人）、第2種会員（メーカー建設業者、コンサルタント等の鉄道関連企業等）および第3種会員（鉄道関係の教育、研究等を行っている学校教育法に定める学校・専修学校及び各種学校）の3種類があります。

## ■特典

会員は特典として以下の成果をご利用いただけます。

推進センターの事業種別	利用できる具体的成果
(1) 鉄道の技術基準に関する原案作成	調査研究概要報告書
(2) 会員に対しての鉄道技術に関する情報の提供	「RRR」及び「総研報告」
	鉄道総研図書館の利用
	電子図書館
(3) 会員に対しての鉄道技術に関する診断、助言及び指導	技術支援
(4) 共通鉄道技術に関する調査研究	調査研究報告書
(5) 鉄道事故に関する情報収集、分析及びこれを踏まえた事故防止対策の検討	安全データベース、検討結果報告書

第3種会員は、(1)、(4)は対象外です。

## ■会費

第1種会員は鉄道事業収入等により定めています。第2種会員は年額96千円（1口）、第3種会員は年額48千円（1口）です（いずれも税抜き額）。鉄道総研が発行する請求書に基づき銀行振込により年度毎に支払って頂きます。

## ■入会申込

入会の申込にあたっては、推進センターにご連絡頂き、専用の入会申込書に必要事項を記入のうえ下記までお送り下さい。

## ■連絡先

公益財団法人鉄道総合技術研究所 鉄道技術推進センター 担当者：柿嶋・工藤  
〒185-8540 東京都国分寺市光町 2-8-38  
電話：042-573-7236 FAX：042-573-7486